



平成 27 年 8 月 20 日

2015 エンジンツーリング・カー 全日本選手権コントロールタイヤ運用規定

本運用規定のうち、7/26 発表の特別規定内容と相反する場合は、本運用規定を優先する。

- マトリックス製 フロント 35 リア 37 AC ホイール フロント径 63mm リア径 65mm を使用する。
- 選手は必要数セットの引換券を事前に購入し、タイヤ受け取り時にチケットを使用して入手すること（1 セット 1800 円税込み）チケットの初回最大販売数は、予選ラウンド数+決勝 2 まで。（チケットの販売時間・追加購入方法は後日発表）
- 勝ち上がりで追加購入する場合はステージングエリアで現金購入することができる、スタート前の緊急購入も現金支払い（ピット下）とする
- 大会終了後、未使用のチケットがある場合、新品タイヤと交換、もしくは払い戻しを選択できる。
- 朝の練習走行のタイヤコントロールは行わない、ただし、希望する場合はコントロールタイヤを入手・使用できるものとする
- 競技時、選手・助手はステージングエリア（待機場所）受付に、タイヤを取り付けずに集合すること。チケットと引き換えで、その場でタイヤを受け取ることができる。受け取った後、車体に取り付ける以外の行為を認めない。
- ステージングエリアへの入場は選手・助手とも ID パスにより管理され、操縦台下への立ち入りも同様とする、パスを持たない者は当該場所へ立ち入ることはできない。
- 走行後は、タイヤを取り外すことなく車検場に提出すること。
- ヒートスタート前（ウォームアップ時）にタイヤを破損した場合、予備セット（前後セット）を担当役員から緊急購入できるものとする、破損タイヤはヒート終了後返却される。
- トラブル等で、予選ヒートに走行できなかった場合（DNS）において、次ラウンドでタイヤ再使用を希望する場合は、車検場にマシンを提出する際、担当役員に申し出て保管を依頼すること。役員は、ステージングエリアにおいて次ラウンドまで保管するものとする。ただし、一度ピットにもどった後の保管依頼は受け付けない。（再使用は、次ラウンドのみ）
- 保管依頼で預けたタイヤはステージングエリアにおいて次ラウンドで再配布される、万一、この時新品タイヤを使用する場合はチケットを使用して入手できる。使用されなかった保管タイヤは、返却ボックスに収納し、この後使用できない。全大会日程終了後、返却ボックスを開放し返却する。

JMRC